

大阪から世界へ、現在から未来へ府民がつくる暮らしやすい持続可能な社会

※ <> 内の金額は令和6年度予算額

目指すべき将来像

脱炭素化促進事業

支援機関と連携した脱炭素経営促進事業

一部新規

脱炭素経営に意欲のある中小事業者等に脱炭素経営宣言の登録制度を周知し掘り起しを行い、宣言事業者へ各種支援を行うとともに、府条例に基づく評価とサステナビリティ・リンク・ローン(SLL)を連動させた枠組みを構築し、事業者の脱炭素経営を加速させる。

万博を契機とした環境・エネルギー先進技術普及事業

一部新規

ペロブスカイト太陽電池等の先進技術の導入促進・初期需要創出のため、府有施設・設備へのモデル導入、イベントなどを通じた情報発信を行い、普及拡大をめざす。

中小事業者の対策計画書に基づくZEV導入促進事業

新規

災害等による停電時に電源確保が強く求められる事業者に対し、ZEVの機能を効果的に活かすモデル事例として導入支援を行うとともに、事業者向けZEVメリット体験会の開催等により事例を広く周知することで、中小事業者等のZEV導入促進を図る。

中小事業者の対策計画書に基づく省エネ・再エネ設備の導入支援事業

大阪府気候変動対策の推進に関する条例に基づき、中小事業者(特定事業者を除く)が対策計画書を策定し、府へ届出を行い、その計画書に基づいて実施する省エネ設備更新や再エネ設備導入の効果的な取組みを支援するため、府が補助を行う。 <20,000千円>

大阪湾奥部ブルーカーボン生態系創出支援事業

令和6年度に創出する咲洲西護岸の藻場のCO2吸収量等の効果を定性的・定量的に把握するとともに、大阪湾のブルーカーボン生態系に関する映像コンテンツ等を活用し、大阪湾における取組みを広く情報発信する。 <14,743千円>

おおさかカーボンフットプリントプロジェクト普及促進事業

府民が脱炭素に寄与する商品・サービスを選択できる環境を創出するため、小売、飲食、一般企業、大学等の多様な事業者や国と連携し、製品・サービスのカーボンフットプリント(CFP)が表示される店舗等を拡大・発信するとともに、大阪版CFPの算定・表示の支援等を実施。 <46,158千円>

環境保全活動事業

おおさか気候変動適応・普及強化事業

府域における適応の普及強化を目的に、適応センターに集積した科学的知見や連携体制を最大限に活用し、セミナーやワークショップを開催する。 <2,499千円>

家庭や企業の省エネルギー行動推進事業

家庭や企業への環境配慮行動の普及啓発を行うため、地球温暖化対策推進法第37条に基づき「地球温暖化防止活動推進員」を委嘱のうえ活動を支援する。 <240千円>

大阪産(もん)を活用した脱炭素化推進事業

地産地消や環境に配慮した行動など府民の行動変容の契機となるイベントを実施し、府域全体でAGreen Actionを通じた大阪産(もん)の消費拡大を図り、脱炭素化に取り組む。 <15,393千円>

おおさかプラスチックごみゼロ宣言推進事業

有識者、事業者、NPOなど業種を超えた幅広い関係者が柔軟に連携し、海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、マイクロプラスチックの流出防止対策や、使い捨てプラスチック製品の削減につながる斬新な回収リサイクルスキームの検討・効果検証等を行い、その成果を共有・発信するプラットフォームを運営する。 <4,887千円>

OSAKAごみゼロ水上ツアー推進事業

新規

府民等が参加できる新しい浮遊ごみ回収プログラムを継続的に実施できるよう、SUPやカヌー等の水上アクティビティ実施事業者がモニターツアーを実施し、地元のスークホルダー(商店街、事業者、観光協会など)が連携して取り組める事業スキームを検討し、民間主体での取組の自走化をめざす。

豊かな魚庭(なにわ)の海づくり活動支援事業

新規

令和8年開催の第45回全国豊かな海づくり大会の機運醸成として、稚魚放流やアマモ植付等の水産資源の増大を目的とした取組みや漁港で実施される体験メニュー等の提供といった府民参加型の豊かな海づくり活動に対する補助を行う。

環境保全活動推進事業(1) 環境保全活動補助

「脱炭素・省エネルギー」、「資源循環」、「全てのいのちの共生」、「健康で安心な暮らし」、「魅力と活力ある快適な地域づくり」につながり、成果が広く府民に還元される活動に対する補助を行う。 <3,000千円>

環境保全活動推進事業(2) 府民協働推進事業

地方公共団体、事業者、府民及び民間団体の協働により、豊かな環境の保全と創造に関する活動を積極的に推進するため、「豊かな環境づくり大阪府民会議」を運営するとともに、府民会議のネットワークを活用し、様々な主体の連携・協働による各種事業を実施。また、「おおさか環境賞」により、他の模範となる環境の保全等に取り組む個人・団体・事業者を奨励。 <4,045千円>

環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業

府民の脱炭素への意識改革・行動変容を図るため、プラットフォームを利用し、府民向け広報を大々的に実施し、脱炭素ポイント制度の自立化が円滑に進むように支援する周知・PRを実施する。 <49,996千円>

暑さから身を守る3つの習慣・普及促進事業

府域における猛暑対策について、学識経験者等と幅広い視点から意見交換を行うことを目的として設置した大阪府猛暑対策検討会議にていただいた意見をもとに、暑さから身を守る「涼む」「気づく」「備える」の3つの習慣を府民に普及し、暑さによる人への影響を軽減する。 <247千円>

使い捨てプラスチックごみ対策推進事業

一部新規

マイ容器やマイボトルが利用可能なお店を検索できるウェブサイト「Osakaほかさんマップ」を運用し、さらなる府民の行動変容を促す。また、府内の飲食販売を伴うイベントにおいて使い捨てプラスチックごみ(食器やカップ)を削減するため、リユース容器を導入する実証事業を実施する。

食品ロス削減連携活動推進事業

府民への食品ロス削減に対する意識を醸成し、持続可能な社会の実現に寄与することを目的として、事業者、もったいないやん活動隊、大学、市町村が相互に交流する場を創出し、活動の活性化と連携の促進を図る。 <1,331千円>

清掃活動(ごみゼロアクション)推進事業

新規

清掃活動を活性化させるため、引き続き清掃活動の実施・参加を広く呼び掛けるとともに、大阪府が清掃活動を率先・先導し、イベントの実施主体及び参加者のモチベーションアップに寄与する取組を実施する。

未来に繋がる環境共創事業

新規

子どもエコクラブ全国大会の受賞者に活動内容を、おおさか環境賞受賞者に自社での取組を紹介してもらうとともに、それぞれが描く「環境の未来」の内容を発表し、交流・意見交換を通じて、「大阪環境宣言」を決定し、その宣言を活用して万博後の府域のエコ活動の活性化に繋げる。

高校生の環境活動推進事業

新規

高校と事業者との協働取組の機会を創出することにより、環境分野における学習機会や実践的な環境学習の充実を図るため、高校との連携が可能な事業者の開拓・デジタルカタログ化を行う。

幼児環境教育実践者育成事業

新規

幼児期からの環境配慮行動の習慣化を図るため、環境観の育成につながる環境教育のノウハウをもつ保育者を育成する研修会を実施する。

環境保全の普及啓発・行動変容促進事業

新規

気候変動対策(カーボンニュートラル)や循環経済への移行(サーキュラーエコノミー)と密接に関連し、統合的に取組みを進める必要があるネイチャーポジティブ(生物多様性保全)について、府民に対し認知度向上と行動変容を促進するため、研修会を開催する。

① 脱炭素・省エネルギー社会

② 資源循環

③ 健康で安心して暮らせる社会

④ 魅力と活力ある快適な地域づくり

環境施策を通じた、いのち輝くSDGS未来都市の実現